

自家生産野菜類を中心とした新商品化と販売拡大のための直売所設置事業

認定日：平成26年2月28日

- ◆ 平成2年に有限会社を設立。平成18年には株式会社に移行。
- ◆ 水稲56ha、大豆16ha、かぶ0.7ha、トマト及び軟弱野菜のハウス（4棟・1,800 m²）、水稲等の作業受託のほか、「かぶら寿し」の製造販売。

【総合化事業の目標】

- ◆ 自社生産した野菜や果樹を活用して新商品を開発し、新たに整備する複合直売施設で製造・販売するほか、新たな顧客を発掘して収益の向上を図る。

【総合化事業の具体的な内容】

- ◆ 野菜の旨味エキスを活かしたスープや、他にはない自家製糀入りのジュース等をカフェで販売するほか、おみやげ用にレトルト加工品等も開発し、製造・販売する。
- ◆ 複合直売施設では、水耕栽培の技術を活用して「一本木トマト」を屋内で栽培。来客者がもぎ取ったトマトをジュースとして飲めるようにし、「見て楽しみを味わう空間」を作る。
- ◆ 定期的におすすめ商品などが届く頒布会員を募り、会員制の販売システムも構築して需要を開拓する。

